



「ためになる、楽しい」学会づくりを目指して WJVF第5回大会

WJVF

2014年 7月12日(土) 13日(日)

8:50-19:30 8:50-18:00



会場

ホテルニューオータニ大阪

(大阪市中央区城見1-4-1)

IMPホール (大阪市中央区城見1-3-7)

主催

公益社団法人 日本動物病院福祉協会 (JAHA)

一般社団法人 日本臨床獣医学フォーラム (JBVP)

協力

一般社団法人 日本動物看護職協会

株式会社 ネオ・ベッツ



第5回大会開催にあたり

WJVF大会長・JBVP会長 石田 卓夫

阪神淡路大震災から19年を経て、関西の元気が元通りではないと言われています。

経済の問題、心の問題、気分の問題、様々あると思われますが、この「元通りではない」元気が、そのまま新たに家族の一員となる子犬の数の減少や、病院に来院する頻度の減少につながっています。

衣食足りてペットを知るというのは本当で、安全で安心できる社会がないと動物の面倒どころではないということになってしまいますが、ペットは食費がかかる、ペットは面倒がかかるというのは一つ棚に上げて、赤ん坊が生まれたらそれは必死で育てるでしょう、赤ん坊が家にやってきたらそれは家の中が明るくなるでしょうということと同じように、ペットが家庭の中にいること、ひとり暮らしの人に対してペットがいることの重要性を、獣医学側から広く社会に提案して、ペットが関西の元気を取り戻すと言う風にできないでしょうか？



われわれはなぜ、獣医師として伴侶動物医療をもって社会に貢献したいと考えるのか、それはペットとの幸せな暮らし、人間社会に与える影響、そして動物福祉や動物の健康に与える影響も大であると信じるからです。ペットとの暮らしはぜいたくでもなく、そして一定のルールをもってのぞめば他人に迷惑をかけるものでもなく、むしろ人間の根源にある欲求の一つ、あるいは基本的人権の一つと言ってよいのかもしれません。そして伴侶動物獣医学は、その目的あるいは存在意義そのものが、人と動物の絆（ヒューマンアニマルボンド）であるのです。

家庭内の飼育動物は、現在ではペットという認識を越え、伴侶動物あるいは家庭動物として考えられるようになっています。これは動物に対する社会の態度が変化したことにより、社会が動物の重要性と価値を認めるようになったことが原因と思われます。伴侶動物・家庭動物とは、人間の良き仲間、家族、伴侶として、ともに暮らす動物達で、正しいしつけとマナー、そして獣医学的なケアを受けているものです。それらの動物は、人と幸せな歴史をもってきたパートナーで、その動物の習慣や行動がよく分かり、その動物と人との共通の感染症が十分に調べられていて、人間にとっても安全であることがわかっています。そしてその動物の獣医学が十分に進歩していて、病気の予防、診断、治療に、獣医師が責任を持てることが大切です。人間と伴侶動物・家庭動物の絆をヒューマンアニマルボンドと一般に呼んでいますが、単に絆そのものだけではなく、その絆が人間社会および動物の双方にもたらす影響や意義をも含めてヒューマンアニマルボンドと呼ぶことが多いようです。ヒューマンアニマルボンドとは、人と動物双方の教育、福祉、医療に関わる重大な問題で、それが有効に作用した結果、人間も動物も幸せな生活が保証されるというものです。

伴侶動物・家庭動物のための医療とは、言い換えばそこに存在する「絆」のための医療です。病気が単に治ればいいというものではなく、病気を単に予防すればいいというものでもないのです。絆を最良に維持することが大きな目的となります。人と動物の幸せな絆を願う社会のニーズがあるからこそ、ヒューマンアニマルボンドがあるからこそ、人々は動物を連れて動物病院に来院するのです。したがって、獣医師はそのヒューマンアニマルボンドに応える仕事をしなくてはならないのです。公益社団法人日本動物病院福祉協会 (JAHA) ならびに一般社団法人日本臨床獣医学フォーラム (JBVP) の学術活動は、平和な家庭、平和な社会実現のために、より良質な伴侶動物医療を提供するという目的で行われています。そして日々の学術活動・社会活動の集大成がこのWJVF大会です。本大会では、動物医療を提供する側（獣医師および動物看護師等）、動物医療をサポートする側（関連業界）、そして動物医療を受ける側（動物のご家族）すべてにお集まり頂き、ともに動物との幸せな生活を勉強し、考える場としたいと思っています。

今年のWJVFは仕掛けがいっぱい！ 大阪でお会いしましょう

WJVF第5回大会

開催日：2014年7月12日(土)13日(日) 会場：ホテルニューオータニ + IMPホール

▶ WJVFならではのコンテンツ

▶徹底攻略！免疫介在性疾患

近年増加傾向の免疫疾患がすべて分かる！

「眼科」「皮膚科」「血液内科」各分野のスペシャリストがお話しします

▶「発作」を極める

これっててんかん？それとも…？

意外と困る稟告『発作』を解説

▶「動物看護師が知っておきたい」シリーズ

一步進んだ動物看護師になるために、押さえておきたい知識編

動物看護師のレベルアップは動物病院のレベルアップです！

▶顕微鏡実習

顕微鏡一活用できていますか？ディリーな検査をスキルアップ！

血液、細胞診、皮膚のスペシャリストが少人数でみっちり講義

▶消化器疾患を治療する

再考「下痢」「嘔吐」「消化器外科」

頭の中をしっかり整理しましょう。

▶パワーアップ軟部外科

国内屈指の軟部外科医による充実の講義

手術を成功させる秘訣は…？

ベーシックからアドバンスまで軟部外科を網羅

▶整形外科学セミナー

今年も開催！少人数でコアな熱い講義

朝から晩まで整形外科。今年のテーマもアプローチ法

《お弁当付きランチョンセミナーも続々決定！》

参加しないと
損しまっせ!!

■ 講師予定 (敬称略、50音順)

獣医師セッション / 動物看護師セッション [ホテルニューオータニ大阪]

秋吉 秀保 / 大阪府立大学
安部 勝裕 / 安部動物病院（東京都）
石田 卓夫 / JBVP会長、日本獣医がん学会 会長、赤坂動物病院（東京都）
入江 充洋 / 四国動物医療センター（香川県）
入交 真巳 / 日本獣医生命科学大学
宇根 智 / ネオベッツVRセンター（大阪府）
枝村 一弥 / 日本大学
王寺 隆 / ネオベッツVRセンター（大阪府）
大野 耕一 / 東京大学
大和田兼一 / ヤマト動物病院（静岡県）
岡野恵美子 / 社会保険労務士法人 和
岡野 昇三 / 北里大学
岡野 正治 / 税理士法人 和
尾崎 英二 / おざき動物病院（奈良県）
小野 啓 / パリ動物病院（静岡県）
金園 晨一 / 埼玉動物医療センター（埼玉県）
神志那弘明 / 岐阜大学
川田 瞳 / ネオベッツVRセンター（大阪府）
栗田 吾郎 / 栗田動物病院（茨城県）
小出 和欣 / 井笠動物医療センター 小出動物病院（岡山県）
小山 博美 / ネオベッツVRセンター（大阪府）
齋藤弥代子 / 麻布大学
櫻田 晃 / さくらだ動物病院（広島県）
佐野 忠士 / 駿農学園大学
信田 卓男 / 麻布大学
柴内 晶子 / 赤坂動物病院（東京都）
下田 哲也 / 山陽動物医療センター（岡山県）
関口麻衣子 / 帝京科学大学
竹内 和義 / たけうち動物病院（神奈川県）
竹村 直行 / 日本獣医生命科学大学
霍野 晋吉 / Exotic Pet Clinic（神奈川県）
戸田 功 / とだ動物病院（東京都）
富永 良子 / ネオベッツVRセンター（大阪府）
鳥巣 至道 / 宮崎大学

獣医師セッション / 動物看護師セッション [ホテルニューオータニ大阪]

中島 亘 / 日本小動物医療センター（埼玉県）
永田 雅彦 / ASC皮膚科（東京都），どうぶつの総合病院 皮膚科（埼玉県）
生川 幹洋 / 三重動物医療センター（三重県）
長谷川大輔 / 日本獣医生命科学大学
樋口 雅仁 / 動物整形外科病院（大分県）
平田 雅彦 / アイデックスラボラトリーズ（株）
福島 隆治 / 東京農工大学
藤井 洋子 / 麻布大学
藤田 道郎 / 日本獣医生命科学大学
藤野 泰人 / 東京大学
戸次 長郎 / ネオベッツVRセンター（大阪府）
細谷 謙次 / 北海道大学
前田 貞俊 / 岐阜大学
松木 直草 / 東京大学
山下 真 / ファーブル動物病院（大阪府）
米地 謙介 / アサヒベットクリニック（奈良県）
渡辺 直之 / 渡辺動物病院（静岡県）
亘 敏広 / 日本大学

市民セッション [IMPホール] 7月13日(日)開催 *獣医師や動物看護師の方の参加も大歓迎です。

高山美左 / Dogs Life
築山清美 / 犬のしつけ方教室 Ready to Train
中尾建子 / アドベンチャーワールド
細井戸大成 / JAHA会長
村田香織 / もみの木動物病院（兵庫県）
矢崎 潤 / JAHA認定 家庭犬しつけインストラクター

バザー、フォトコンテスト [IMPホール] 7月13日(日)開催



● WJVFウェブサイト

<http://www.wjvf.net>

Find us on Facebook <https://ja-jp.facebook.com/wjvfosaka>

WJVF第5回大会 運営事務局（お問合せ先）

〒151-0051

東京都渋谷区千駄ヶ谷5-21-5 ミサワビル2階

TEL 03-6457-8356

FAX 03-3355-6787

e-mail info1@wjvf.net



今後のお知らせ

詳しいタイムテーブルにつきましては、次回アンスメント（4月中旬発行予定）およびウェブサイトにて、随時発表いたします。

事前登録お申込み

次回セカンドアナウンスメントがお手元に到着する4月中旬から事前登録を受付開始します。
ウェブサイトからもお申込みいただけます。

事前登録 締切

6月20日(金)